

平成 30 年度 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業  
推進校視察報告書

1. 視察日時

平成 30 年 10 月 24 日（水） 13:25～16:15

2. 学校（推進校）名

茨城県立下妻第二高等学校  
(〒304-0067 茨城県下妻市下妻乙 347 番地 8)

3. 対象

1 学年全クラス 278 名

4. 実施場所

下妻第二高等学校 体育館

5. テーマ

「できるかできないかではなく、やるかやらないか」（三澤拓 氏による講演）

6. 実施目的

オリンピック・パラリンピック教育を実施することにより、オリンピック・パラリンピック・ムーブメントの普及・推進を図るとともに、スポーツ機運の醸成を図り、生徒が生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質・能力を育てる。

7. 実践内容

13:25～16:15 三澤拓 氏による講演（総合的な学習の時間（1 年生道徳））

(1) 自己紹介

・パラ・アルペンスキーについて（2018 平昌大会時の映像）

(2) 幼少期のエピソード

・事故による片足切断後、野球、ドッジボール、バスケットボール、水泳など、多くのスポーツを経験した（NHK アーカイブス映像）。

・スキーのみ上手いはず、悔しくてのめり込んでいった。

(3) ニュージーランドへの留学

- ・始めはとても怖かったが、英語でのコミュニケーションができるようになり競技成績も伸び始めた。

(4) パラリンピックの基礎情報

- ・立位、座位、視覚などの障がいレベルに応じた計算タイムで競う。
- ・他の競技映像
- ・アンチドーピング（検査について）

(5) タイトルの意味 等

- ・「できる」「できない」は、自分で勝手にイメージしているだけであり、実際にやってみないと何も始まらない。結果も始めは上手くいかないことが多い。まずは興味をもったことにチャレンジする姿勢を。
- ・一人では何もできない。常に感謝の気持ちと「ありがとう」と伝えることが大事である。

8. その他

当日は IBS 茨城放送（ラジオ）の新聞記者が取材を行い、三澤氏、代表生徒 4 名（赤十字部：1 年生女子）、川口校長先生がインタビューに応じた。

放送日：①10/27(土)7:48～7:51 IBS 茨城放送 Morning ナビ!!

②11/5(月)17:35～17:40 IBS 茨城放送 CONNECT

推進校視察  
(茨城県)



写真 1. 講演の様子①



写真 2. 講演の様子②



写真 3. 質疑応答の様子



写真 4. 茨城放送記者によるインタビューの様子